

## 私と千種区

渥美靖秀

私は、昭和が終わりかける頃、大学進学をきっかけに覚王山が名古屋との出会い(出発)なのですが、令和5年3月に「4月より千種区長」との辞令をいただき、少し驚きを感じました。40年の年月を経て、また千種区と共に歩ませていただくことになりました。学生時代にかよった山門町の「玉屋」は今も健在で行列のできる店になっていました。思い出の場所なので行きたいと思っていますが、まだ実現していません。さて、この「千種さわやか通信」の過去2、3年前の記事を拝見させていただいたところ、いみじくも千種区政に携わっていた者が、あらためて千種区と関係があり、私も同じであることに感慨深いものを感じます。



覚王山日泰寺



香流橋地域センター

ところで私は、区長になるまでは「住宅都市局」という市の施設を建設する部に長く居て、様々な施設の建設に携わったのですが、その中で環境局猪石工場で併設された香流橋地域センター・香流橋プールの改築を担当していたのです。これもまた縁を感じずにはいられません。先日、宮根学区・千代田橋学区を訪問した時には、地域センターが地域にとつてなくてはならない施設として有効に活用されていることに地域の皆様に感謝するとともに、このようなプロジェクトに携わることができたことは幸せなことと思っています。このようにまた千種区の皆さまとご縁をいただき、皆さまと共に高齢者が笑顔で元気に過ごせるよう千種区老人クラブの活動を盛り上げていきたいと思っております。千種区さわやかクラブの会員の皆様、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひ申し上げます。



## 和をもって健康寿命担おう地域づくり

内山学区寿クラブ連合会  
副会長 西原 益三

内山学区は千種区の中でも古い学区で、明治45年に愛知郡千種尋常小学校分校として始まりました。内山学区はJR千種駅の東側にあります。中央線の停車駅構想の中に千種駅はなかったのですが、地域住民の熱心な誘致活動の結果千種駅ができることとなりました。地下鉄千種駅を含め、交通の要所として発展し現在に至っています。

内山学区寿クラブ連合会は、昭和39年11月に14クラブの集合体として、内山寿老人クラブ連合会として産声を上げました。現在、13クラブ所属しています。男性三〇二名・女性四四三名総勢七四五名にて活動しているところです。



議論盛んな定例会

活動の要である連合会の定例会は、毎月第二土曜日午前10時〜12時まで各単位クラブの会長と女性リーダーで開催しています。

内山寿クラブ連合会では今池公園、今池西公園、内山公園を主体に地域清掃に取り組んでいます。私たちの住んでいる街がきれいになれば私たちの心は安らくなります。連合会のスポーツクラブとしてはグラウンド・ゴルフ部があり会員の健康と仲間づくりを担っています。最近、市区連合会がボッチャを普及しているのに合わせてボッチャ用品を購入して練習会を通じて会員同士、大いに盛り上がっています。



交通安全長寿祈願祭

最後に、私たち連合会は会員の健康と安寧を願う交通安全長寿祈願祭(高牟神社)、物故者慰霊祭(学区内4寺院輪番)を開催し輪をもって健康寿命、担おう地域づくりをスローガンとして実践していきたいと思っております。

# 千寿連合会は仲良しです

## 千石学区第九千寿会

### 会長 野々目康男

千石学区は戦災復興事業による百m道路や大規模工場（現在はショッピングセンター）あり、町内会どうしが物理的に分断されています。町内会を単位として設立されている老人クラブ相互が仲良く行き来ができるようにと考え多くの行事を千寿連合会の行事としています。



さあ！今日は街をきれいにするぞ！！

町内清掃、リサイクル活動は定期的に実施しています。千寿連合会で日帰り旅行年2回、一泊旅行年1回は毎回40名ほどが参加しています。そのほか年3回千寿会主催のポッチャ研修会延べ一三〇名の参加で実施しています。

また、学区内の孤立しがちな高齢者を対象に「3あいお茶飲み会」サロンを学区主催（老人クラブ共催）で毎回40名参加で実施しています。



千寿連合会は仲良く学区一丸となって行事を運営している結果かどうかわかりませんが、区内の老人クラブ組織率が10%未満ですが、千石学区は28%とかなり高くなっています。今後、もっと楽しく過ごせる連合会運営を目指していきたいと思っています。



## 十月一日日曜日

## 下半期行事予定

十月一七日(火)～一八日(水)  
指導者研修旅行

十月二五日(水)～二七日(金)  
趣味の作品

十一月九日(木)  
グラウンド・ゴルフ親睦会

十二月一三日(水)  
ポッチャ大会

一月二三日(火)  
文化(健康)講座

二月二十日(火)  
演芸大会

## 令和五年度千種区老人クラブ連合会第60回総会

五月二六日(金)千種文化小劇場で第60回千種区老人クラブ連合会総会が開催されました。

新型コロナウイルス感染症の関係から令和元年開催以来、四年ぶりに単位クラブの代表者を集めて開催することができました。



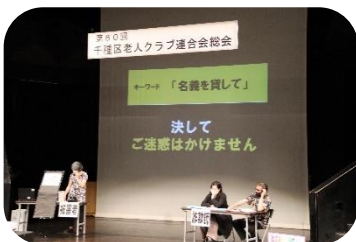
加藤会長あいさつ



加藤新会長からは、新型コロナウイルス感染症の影響が残っているが、連合会の行事に皆さまの多数の参加を願っているとのあいさつに続き、来賓の渥美区長様より、老人クラブの会員増強のため魅力発信について行政も協力したいとお言葉をいただきました。その後、老人クラブの役員として長年ご尽力いただいた方々に、千種区長による区長表彰の授与と、会長による会長表彰がありました。

後半は、最近千種署管内で特殊詐欺が多発している関係もあり、愛知県警「のぞみ」の皆様による寸劇で特殊詐欺被害防止の説明がありました。

特殊詐欺の寸劇



## お知らせ

区役所改築の関係で「趣味の作品展」が地下鉄星ヶ丘駅構内のギャラリーで10月25日～27日まで開催されます。老人クラブ会員の皆さまの力作が展示されます。会員の皆さま、外出の際は一駅、二駅、足を延ばしてぜひご覧ください。また、東山公園駅展示コーナーで10月中ミニ展示が行われます。

## 編集後記



私達の青春時代の夏は誰かの赤い車で海に行ってサンオイルを塗ったり、塗ってもらったりして、くっつきり水着の跡が残るぐらい日焼けをして楽しく青春していました。今では男子が日傘をさしても奇異な目で見られることがなくなりました。それもそのはず、1970年代の猛暑日(35度以上の日)が49日しかないのに2010年代では175日もありました。それにも増して、今年の夏は本当に暑(熱)かった。区老連の屋外行事は、5・6月から始まりますが、70年代の7月の暑さに相当するのではないでしょうか。会員の皆さまは元気に行事へ参加していただけていますが、今一度、当日の熱中症対策と日頃から暑さに負けない体力づくりが心掛けていただきたいと思います。